

証明書を作成する高等学校の先生にお渡しください。

令和8年度 東京都立一橋高等学校通信制課程入学者選抜（後期選抜）における 「成績証明書兼単位修得証明書」の作成について（1）

貴校に在学中の者又は退学した者が本校の入学選抜に応募するにあたり、本校所定の「成績証明書兼単位修得証明書」の提出が必要となります。

つきましては、以下のとおり本校所定の用紙を用いて「成績証明書兼単位修得証明書」を作成の上、厳封して志願者にお渡しくださるよう、お願い申し上げます。

以下の説明文中の「高校等」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・高等専門学校・特別支援学校高等部をいいます。前（々）在籍高校等がある場合には、高校等に在籍したすべての期間の学籍・出欠・単位・成績等について記入してください。ただし、貴校入学の際に証明書類により認定したものに限りません。

※ お手数ですが、貴校の**教育課程表**を成績証明書兼単位修得証明書と共にご提出願います。

※ 作成する際は、生徒指導要録と照らし合わせて、相違ないことを必ず確認してください。提出後に誤記が判明すると、生徒にとって不利益になります。

1 「学籍の記録」欄

生年月日の欄の年齢は、令和8年3月31日現在で記入してください。

高校等に在籍していたすべての期間を記入してください。

休学がある場合は（休学）欄に、その期間を記入の上、「指導上参考となる事項」欄に理由を記入してください。

<転学>

- 令和8年4月24日現在、高等学校に在籍している者

(例) **転学**の場合の最終学籍(日付については、証明日)

例	昭和 平成 令和	8年	月	日	都・府 東京	立	首都	高等学校	全日制 普通	課程 科	3	学年	在学中 退学 転学・編入学
---	----------------	----	---	---	-----------	---	----	------	-----------	---------	---	----	---------------------

<編入学>

- 高等学校において第一学年相当以上の単位数を修得した後、退学した者
- 外国において学校教育における10年以上の課程に在籍している者又は10年以上の課程を修了した者
- 中等教育学校の後期課程、高等専門学校又は特別支援学校高等部に在籍している者

(例) **編入学**の場合の最終学籍(日付については、退学日)

例	昭和 平成 令和	31年	3月	31日	都・府 東京	立	首都	高等学校	全日制 普通	課程 科	2	学年	在学中 退学 転学・編入学
---	----------------	-----	----	-----	-----------	---	----	------	-----------	---------	---	----	---------------------

※退学予定の場合は、日付は証明日で、退学を△で囲む。

《例》

平成	30年	4月	1日	〇〇県立〇〇高等学校	全日制課程	商業科	入学
令和	元年	11月	30日	同上		2学年	退学
令和	2年	4月	1日	東京都立〇〇高等学校	定時制課程	普通科	2学年 編入学

2 「出欠の記録」欄

高校等に在籍していたすべての年度・学年（年度途中の退学の場合を含む）について記入してください。
通信制課程の記録については、「出席日数」の欄に赤字で「出校の日数」を記入してください。

3 『「総合的な探究の時間」「総合的な学習の時間」「人間と社会」「奉仕」について』欄

「人間と社会」や「奉仕」を「総合的な探究の時間」や「総合的な学習の時間」で代替していても、単位修得をしていない場合は、「③いずれでも代替して修得していない」を選択してください。

4 「学習の記録」欄

在籍したすべての年度（留学した年度を含む）にわたって記入してください。
前籍校、前々籍校がある場合も同様に記入してください。

評定は5段階で記入してください。

単位が修得できた科目のみ記入してください。

評定1などで、単位が修得できなかった科目は、評定・単位とも空欄のままで結構です。

現教育課程適用の生徒について、観点別評価は「(知・技)(思・判・表)(主)」の順で「BBA」のように記入してください。旧教育課程の生徒については観点別評価は空欄で結構です。

各教科の欄に書ききれなかった場合は、下の欄を使用し、各年度の修得単位数の合計も必ず記入してください。科目名については学習指導要領の表記にしたがってください。学習指導要領に記載のない「**その他科目**」がある場合は、貴校の教育課程に従って教科名を記入したうえで、貴校の教育課程表、科目の内容の説明文書を同封してください。

<注意事項>

- HRや特別活動の単位数は記入しないでください。
- 「人間と社会」「奉仕」を「総合的な探究の時間」又は「総合的な学習の時間」で代替しているかどうかを、必ずお書きください。
- 「総合的な探究の時間」又は「総合的な学習の時間」を履修している場合は、その内容を具体的にお書きください。
- 複数枚になる場合は、コピーをしてお使いください。（全てに公印を押してください。）

5 その他

高校等中途退学後5年を経過している場合は、（1）学籍の記録、（4）「総合的な探究の時間」「総合的な学習の時間」「人間と社会」「奉仕」について を記入してください。なお、（5）学習の記録は観点別評価と評定 以外を記入し、備考欄に「5年以上経過」と記入してください。また、高校等中途退学後20年を経過した者については、生徒指導要録の保存期間を過ぎていますので、この成績証明書兼単位修得証明書の提出は不要です。提出されても受理しません。貴校における在籍・修得単位は認定しません。

（転編）入学志願者の入学許可予定年月日は、すべて令和8年4月25日（土）となります。したがって「転入学」とするためには、令和8年4月24日（金）までは、貴校での在籍が必要となりますのでご注意ください。

成績証明書兼単位修得証明書は記載後、厳封の上本人にお渡しください。その際、「開封不可」である旨のご指導をお願いいたします。郵送での受付は行いません。志願者宛に郵送する場合は、厳封したものをさらに別の封筒に入れて郵送してください。

不明な点についての問い合わせは下記までお願いします。

都立一橋高等学校・通信制課程教務部 tel 03-3865-6536（火曜～土曜日 8:30～17:00）

◆志願者は、下記の太枠内を記入してから成績証明書兼単位修得証明書の発行を依頼してください。

(本人記入) 志願者	フリガナ		性別
	氏名	「成績証明書兼単位修得証明書」の作成について(2)	
		(旧姓)	
	生年月日	昭和・平成	年 月 日生
現住所	〒		

※作成される方へ 「成績証明書兼単位修得証明書の作成について」を参照ください。また、貴校の教育課程表を本様式と共にご提出ください。

東京都立一橋高等学校長 殿

成績証明書兼単位修得証明書

(1)学籍の記録 高校等に在籍していたすべての期間を記入してください。

フリガナ	生年月日	年齢は令和8年3月31日現在で記入	性別
氏名	昭和・平成	年 月 日 (歳)	
1	昭和 平成 令和	年 月 日	都・道・府 立 高等学校 課程 学年 入学(最初の入学校)
2	昭和 平成 令和	年 月 日	都・道・府 立 高等学校 課程 学年 (在学中)退学 転学・編入学
3	昭和 平成 令和	年 月 日	都・道・府 立 高等学校 課程 学年 在学中・退学 転学・編入学
4	昭和 平成 令和	年 月 日	都・道・府 立 高等学校 課程 学年 在学中・退学 転学・編入学
5	昭和 平成 令和	年 月 日	都・道・府 立 高等学校 課程 学年 在学中・退学 転学・編入学
(休学)	年 月 日から	年 月 日	都・道・府 課程 学年 休学

(2)出欠の記録

学年	年度	授業日数	出席停止 忌引等の日数	留学中の 授業日数	出席すべき 日数	欠席日数	出席日数	備考

(3)指導上参考となる事項(成績・単位修得・特別活動・取得資格等)

「人間と社会」や「奉仕」を「総合的な探究の時間」又は「総合的な学習の時間」で代替していても、単位修得をしていない場合は、「③いづれでも代替して修得していない」を選択してください。

(4)「総合的な探究の時間」「総合的な学習の時間」「人間と社会」「奉仕」について

○「人間と社会」を ①「総合的な学習の時間」で代替して修得している ②「総合的な探究の時間」で代替して修得している
③いづれでも代替して修得していない ①~③のあてはまるものを数字で記入

・今年度までに代替し修得している場合 ()年度 ()学年で ()単位

○「奉仕」を ①「総合的な学習の時間」で代替して修得している ②「総合的な探究の時間」で代替して修得している
③いづれでも代替して修得していない ①~③のあてはまるものを数字で記入

・今年度までに代替し修得している場合 ()年度 ()学年で ()単位

○内容 「総合的な探究の時間」又は「総合的な学習の時間」を履修している場合は、その内容を具体的にお書きください。

年間の課程(○で囲む)	単位認定(○で囲む)
2学期制・3学期制	学年制・単位制

氏名

(5)学習の記録

教科	科目	学習の記録												修得 単位数 計	備考
		第1学年 (2023)年度			第2学年 (2024)年度			第3学年 ()年度			第4学年 ()年度				
		観点別評価	評定	単位	観点別評価	評定	単位	観点別評価	評定	単位	観点別評価	評定	単位		
国語	現代の国語														
	言語文化	BBA	3	2											
	論理国語														
	文学国語														
	古典探究														
地理歴史	現代文()														
	国語総合														
	古典()														
	地理総合														
	地理探究														
	歴史総合														
公民	日本史探究														
	世界史探究														
	日本史()														
	世界史()														
数学	公民														
	現代社会														
	政治・経済														
理科	倫理														
	数学 I														
	数学 II														
	数学 A														
	科学と人間生活														
外国語	物理基礎														
	化学基礎														
	生物基礎														
	生物														
	地学基礎														
	保健体育	体育													
芸術	保健														
	()														
	()														
情報	英語コミュニケーション I														
	英語コミュニケーション II														
	論理・表現 I														
	コミュニケーション英語 I														
	コミュニケーション英語 II														
	英語表現 I														
家庭	家庭()														
	()														
情報	情報 I														
	情報 II														
	社会と情報 情報の科学														
総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		HRや特別活動の単位数は記入しないでください。													
		各教科の欄に書ききれなかった場合は、この欄を使用し、単位数合計も必ず記入してください。													
修得単位数 合計														右欄へ	修得単位数の合計

この成績 複数枚になる場合は、所定の用紙をコピーをして記入してください。また、全てに公印を押してください。

記載事項は事実と相違ないことを証明します。
令和 年 月 日

公印 電話 ()

記者氏名 印